

学生健康管理センターの開設

本学学生（医学部、看護学部、大学院、看護専門学校）の健康管理およびその研究を目的とした常設の学生健康管理センターを旧 MR 棟の 1 階に開設し、常勤の医師、スタッフを配置して、平成 23 年度は仮稼働を開始、予防接種を実施するなどの業務を行った。かねてより、学生の健康管理については、外傷や疾病に対しては校医の指導の下、該当する診療科において迅速に診療を行う体制が構築されていたが、平成 24 年 4 月からの本稼働開始後は、健康診断や健康相談への対応のみならず、データ管理のためのシステムを導入し、健康に関する記録の管理や各種証明書の発行など、学生の保険管理全般に関する業務が同センターの下、一元化されることとなった。また、健康管理に関する研究も同センターの業務として行う。